

平成 28 年度 第 1 回 自治体等 FM 連絡会議 東京 23 区地域会 開催報告

東京 23 区地域会代表幹事 東京都板橋区 政策経営部 資産活用課
施設整備活用係 宇野 高雄

開催日 平成 28 年 5 月 25 日（水）午後 2 時から午後 5 時まで

開催場所 板橋区役所 災害対策室 A・B

参加者数 41 名（15 区 33 名、その他 5 団体 8 名）

<内容報告>

1 講演 「今後の公共施設等マネジメント」 （14：00～15：25）

講師 山本 康友 氏

（首都大学東京 都市環境学部 客員教授／一般財団法人 建築保全センター 理事）

山本先生から、以下の内容についてご講演いただきました。

1 地域ごとに異なる公共施設等の課題

- （1）総人口数の減少と人口構成の変化
- （2）公共施設等の安全性
- （3）財政状況
- （4）地球環境への配慮とエネルギー効率化
- （5）空き家の増加と地域への影響

2 人口減少時代の公共施設等とは

- （1）住民サービスのあり方
- （2）公共施設を残すのか、残さないのか
- （3）残すものをどうするのか
- （4）残さないものをどうするのか

3 今後の公共施設マネジメント

- （1）公共施設等の評価分析
- （2）今後の公共施設等のあり方



公共施設等マネジメントの総論から最新動向まで、貴重な情報を織り交ぜながらご講演いただきました。

2 グループディスカッション（意見交換 15：40～16：40 / まとめ 16：40～17：15）

以下の4テーマに分かれて、職員同士の意見交換を行いました。

- (1) 公共施設等総合管理計画の策定について
- (2) 公共施設マネジメント計画策定後の
進行管理等について
- (3) 廃止施設等の跡地活用について
- (4) PPP/PFIの推進について



グループディスカッションは意見交換に1時間と長い時間を割きましたが、それぞれの自治体の取り組み状況

や成功事例・失敗事例についてなど、率直な意見交換が行われ、時間いっぱいまで盛り上がりました。

公共施設等総合管理計画を総務省からの要請期限である28年度中に策定予定としている区が大半であるため（策定済みは3区）、総合管理計画に対する関心が高い状況でした。

ディスカッション終了後には、テーマ別のグループごとに意見交換のまとめを発表していただき、内容の共有を図りました。

東京23区においては、区ごとに公共施設マネジメントの取組状況、財政状況なども異なりますが、各区における公共施設マネジメントの取り組みを円滑に推進するために、23区地域会を継続して開催することで、それぞれの取り組み状況を共有するとともに、顔の見える関係性を築いていきたいと考えております。

今後とも、皆さまのご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

【連絡担当者】

板橋区 政策経営部 資産活用課

施設整備活用係 担当：福島・宇野・山崎

TEL：03-3579-2244 FAX：03-3579-4161

sk-skatsuyo@city.itabashi.tokyo.jp